

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	05003-1	事業名	団体支援事業(労働者対策事業)	部名	環境産業部
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財務科	目	室名	商工業振興室
	基本施策	01:企業活動の促進・雇用の創出	目	款	一般会計	
	施策の方向	05:就労支援と働きやすい環境づくり	目	項	労働費	
戦略プロジェクト			目	目	労働諸費	

② 目的・概要	対象	市内の労働関係団体、雇用対策を目的とした市内企業の組織
	目的・概要	働きやすい環境づくりや生活の安定など勤労者福祉の向上を図るとともに、労働力の確保や雇用の安定を図るため、市内の労働関係団体等の運営や団体が行う事業に対し補助金を交付する。

			24年度	25年度	26年度
③ 指標	活動	① 名称 補助金交付数	計画値		
		補足	実績値	4	4
			単位	団体	団体
成果	①	名称 勤労者ファミリーフェスタ参加者数	計画値		
		補足	実績値	1,500	1,500
			単位	人	人

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				○補助金交付			
				・亀山地区労働者福祉協議会運営補助金(359千円)			
				・亀山地区労センター補助金(410千円)			
				・勤労者ファミリーフェスタ補助金(800千円)			
				・亀山雇用対策協議会補助金(236千円)			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,406
		事業費		2,005	1,805	一般職員人件費 ②	1,406
		国庫支出金				所要人員 ③	0.19
		県支出金				臨時職員人件費 ④	
		地方債				受益者負担額 ⑤	
	その他				受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥	
	一般財源		2,005	1,805			
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費	①	1,406			
		総コスト	⑥	3,211			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	労働関係団体へ補助金を交付することにより、当該団体が実施する交流会、学習会等の事業を通じて、勤労者福祉の維持・向上を図った。また、勤労者ファミリーフェスタや平和映画上映会の開催、亀山市納涼大会等のイベントへの参加など、労働者団体の活動が、地域住民の福祉向上にも寄与した。 亀山市雇用対策協議会については、会員事業所を紹介する冊子を作成し、高校進路指導主事との求人懇談会等に活用を図った。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	補助団体の取組活動に対し、より多くの市内勤労者や事業所等が参加・参画できるような環境づくりが必要である。
	【改善の方向性】	補助団体の活動内容やイベント情報をより多くの市内勤労者、事業所、地域住民等に情報発信することについて、補助団体に積極的な取組を働きかけていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 商工業振興室長 笠井 武洋
--------------	---------	------------------------